

4 地域活動についての考え方に関する事項

(1) 地域のための活動を行う必要条件 (Q24)

「地域の奉仕活動に実際に参加するための条件」について尋ねてみると、総数では「自分自身が健康であること」が53.6%で最も高く、以下、「時間や期間にあまり拘束されないこと」が37.4%、「一緒に活動する仲間がいること」が36.5%、「活動場所が自宅から離れていないこと」が32.3%、「作業で肉体的な負担が重くないこと」が21.3%などとなっている。

時系列でみると、「一緒に活動する仲間がいること」「活動場所が自宅から離れていないこと」「参加を呼びかける団体、世話役があること」などが低下し、今回調査で設定された「自分自身が健康であること」が最も高い結果となった。

都市規模別にみると、規模が大きいほど「時間や期間にあまり拘束されないこと」が高くなり、町村では「一緒に活動する仲間がいること」が高くなっている。

性別でみると、男性では「これまでの技術・経験が活かせること」「時間や期間にあまり拘束されないこと」が、女性では「活動場所が自宅から離れていないこと」がそれぞれ高い。

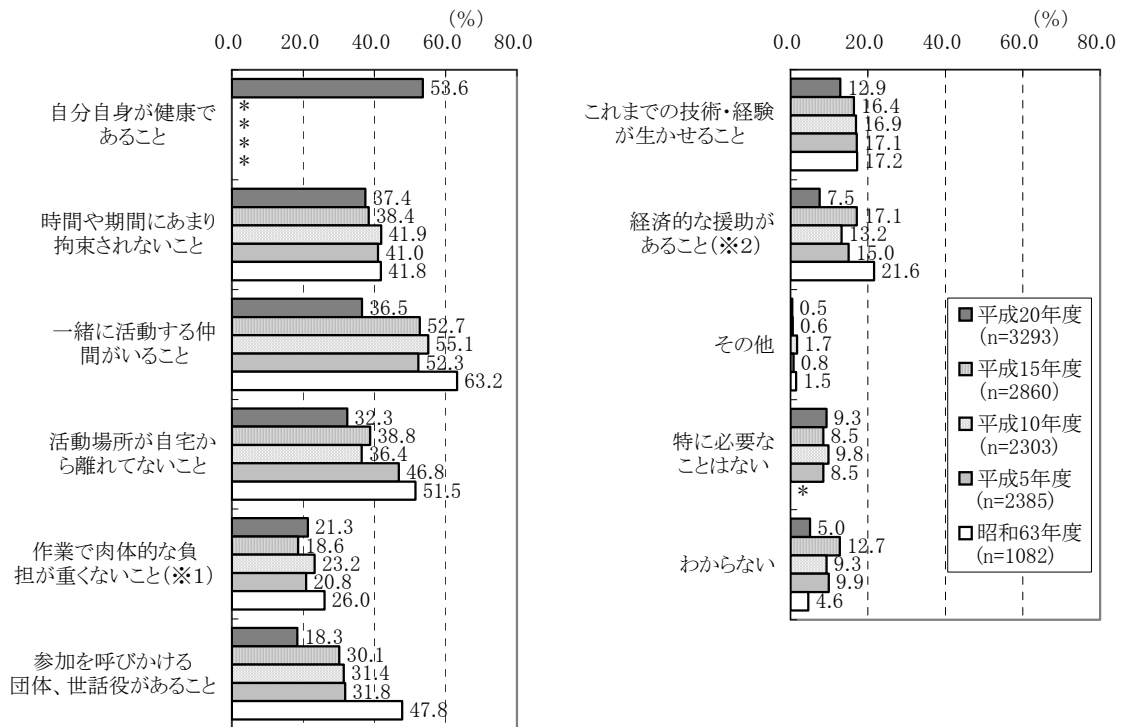
年齢層別にみると、年齢層が低いほど「一緒に活動する仲間がいること」「時間や期間にあまり拘束されないこと」が高くなる傾向が強い。

同居形態別にみると、二世帯世帯（本人と親）では、「時間や期間にあまり拘束されないこと」「活動場所が自宅から離れていないこと」が高い。

現在の健康状態別にみると、「自分自身が健康であること」が「良い」＋「まあ良い」の層では49.4%とほぼ半数があげ、さらに「あまり良くない」＋「良くない」の層では60.6%と際立っている。このほか「良い」＋「まあ良い」の層では「時間や期間にあまり拘束されないこと」(44.1%)、「一緒に活動する仲間がいること」(41.5%)、「活動場所が自宅から離れていないこと」(33.7%)の順になっている。

近所づきあいの程度別にみると、親しくつきあっている層では「一緒に活動する仲間がいること」、あいさつをする程度の層では「時間や期間にあまり拘束されないこと」が高い。

図4-1 時系列にみた地域のための活動を行う必要条件（Q24 M.A.）



(注：*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

※1は、平成15年度までは、「軽作業程度の労働であること」

※2は、平成15年度までは、「実費程度の経費の援助があること」)

表 4-1 属性別にみた地域のための活動を行う必要条件 (Q24 M. A.)

	総数	一緒に活動する仲間がいること	参加を呼びかける団体等があること	経済的な援助があること	作業で肉体的な負担が重くないこと	これまでの技術などが生かせること	時間や期に拘束されないこと	活動場所が自宅から離れていないこと	自分自身が健康であること
** 総数 **	3293	36.5	18.3	7.5	21.3	12.9	37.4	32.3	53.6
(都市規模)									
大都市	735	30.6	14.6	7.3	21.4	12.5	43.1	34.0	54.0
中都市	1337	38.9	20.7	7.8	22.7	14.7	37.2	30.8	54.2
小都市	835	35.8	16.2	7.4	18.4	11.4	33.5	32.8	53.8
町村	386	40.9	22.0	7.3	23.1	10.4	35.8	33.4	50.5
F1 (性別)									
男性	1551	35.0	19.9	9.0	19.9	18.4	40.4	28.1	50.1
女性	1742	37.8	16.9	6.3	22.6	8.0	34.8	36.1	56.7
F2 (年齢別)									
60~64歳	849	40.4	24.3	9.1	21.9	16.4	52.4	39.3	52.5
65~69歳	850	42.9	21.5	8.8	24.0	15.1	45.4	35.9	54.2
70~74歳	696	35.8	17.0	8.2	24.6	13.4	34.1	30.7	51.9
75~79歳	517	32.9	14.1	5.2	18.0	7.9	22.1	26.1	55.3
80歳以上	381	19.7	6.3	3.1	12.9	6.0	13.4	20.2	55.4
うち85歳以上	119	12.6	5.0	2.5	6.7	3.4	5.9	16.0	47.1
F5 (同居形態)									
単身世帯	382	27.7	13.4	5.5	18.8	7.9	29.6	27.5	54.7
夫婦二人世帯	1236	38.8	20.1	8.1	23.0	15.3	42.0	34.4	55.7
二世帯世帯	968	38.0	18.7	8.7	22.3	13.9	38.8	34.4	50.8
(本人と子)	860	38.0	17.8	8.5	22.9	13.7	36.5	34.0	50.6
(本人と親)	108	38.0	25.9	10.2	17.6	15.7	57.4	38.0	52.8
三世帯世帯	592	35.1	17.2	5.7	18.1	10.1	30.4	30.2	52.9
(本人と親と子)	59	32.2	27.1	10.2	18.6	13.6	47.5	35.6	54.2
(本人と子と孫)	533	35.5	16.1	5.3	18.0	9.8	28.5	29.6	52.7
その他	115	35.7	18.3	7.8	20.9	8.7	39.1	20.0	53.9
Q1 [現在の健康状態]									
良い	890	42.4	22.1	7.5	18.8	18.5	48.5	33.7	45.6
まあ良い	757	40.6	21.4	9.0	22.6	12.8	39.0	33.7	53.9
普通	992	38.3	19.2	8.4	25.4	12.8	38.5	36.6	55.9
あまり良くない	548	22.4	8.9	5.1	19.3	5.5	20.8	23.9	59.3
良くない	106	14.2	5.7	1.9	6.6	4.7	9.4	15.1	67.0
良い (計)	1647	41.5	21.8	8.2	20.5	15.9	44.1	33.7	49.4
良くない (計)	654	21.1	8.4	4.6	17.3	5.4	19.0	22.5	60.6
Q4 [近所つきあいの程度]									
親しくつきあっている	1417	45.2	21.4	8.1	22.7	14.4	37.2	37.2	56.0
あいさつをする程度	1685	31.6	16.6	7.3	21.5	12.3	39.6	30.3	52.1
つきあいはほとんどない	191	14.7	11.0	5.2	10.5	6.8	20.4	14.7	48.7

	その他	特に必要なことはない	わからない
** 総数 **	0.5	9.3	5.0
(都市規模)			
大都市	0.4	9.1	4.2
中都市	0.3	9.0	5.0
小都市	0.5	10.4	4.2
町村	1.0	8.5	8.5
F1 (性別)			
男性	0.6	9.6	3.9
女性	0.3	9.1	6.1
F2 (年齢別)			
60~64歳	0.2	6.1	1.9
65~69歳	0.9	7.4	2.4
70~74歳	0.4	12.1	4.5
75~79歳	0.4	12.0	6.8
80歳以上	-	12.1	16.8
うち85歳以上	-	17.6	25.2
F5 (同居形態)			
単身世帯	0.3	10.5	10.2
夫婦二人世帯	0.5	8.4	3.5
二世帯世帯	0.7	8.7	4.4
(本人と子)	0.8	8.8	4.8
(本人と親)	-	7.4	1.9
三世帯世帯	0.2	11.0	6.1
(本人と親と子)	1.7	5.1	-
(本人と子と孫)	-	11.6	6.8
その他	-	12.2	4.3
Q1 [現在の健康状態]			
良い	0.7	7.0	2.6
まあ良い	0.1	10.2	5.0
普通	0.3	9.1	4.3
あまり良くない	0.9	12.8	8.4
良くない	-	7.5	15.1
良い (計)	0.4	8.4	3.7
良くない (計)	0.8	11.9	9.5
Q4 [近所つきあいの程度]			
親しくつきあっている	0.5	8.2	3.2
あいさつをする程度	0.5	9.1	5.3
つきあいはほとんどない	-	19.9	16.2

(2) 地域のための活動を行う最も必要な条件 (Q24-SQ)

Q24で1つでも参加条件を答えた人に「地域の奉仕活動に実際に参加するための条件で最も必要なこと」について尋ねてみると、「自分自身が健康であること」が44.4%で最も多くなった。以下、「一緒に活動する仲間がいること」が17.5%、「時間や期間にあまり拘束されないこと」が13.9%、「活動場所が自宅から離れていないこと」が7.1%などとなっている。

時系列にみると、項目の変更があったものの、「一緒に活動する仲間がいること」の低下が目立つ。

都市規模別にみると、大都市では「一緒に活動する仲間がいること」がやや低い。

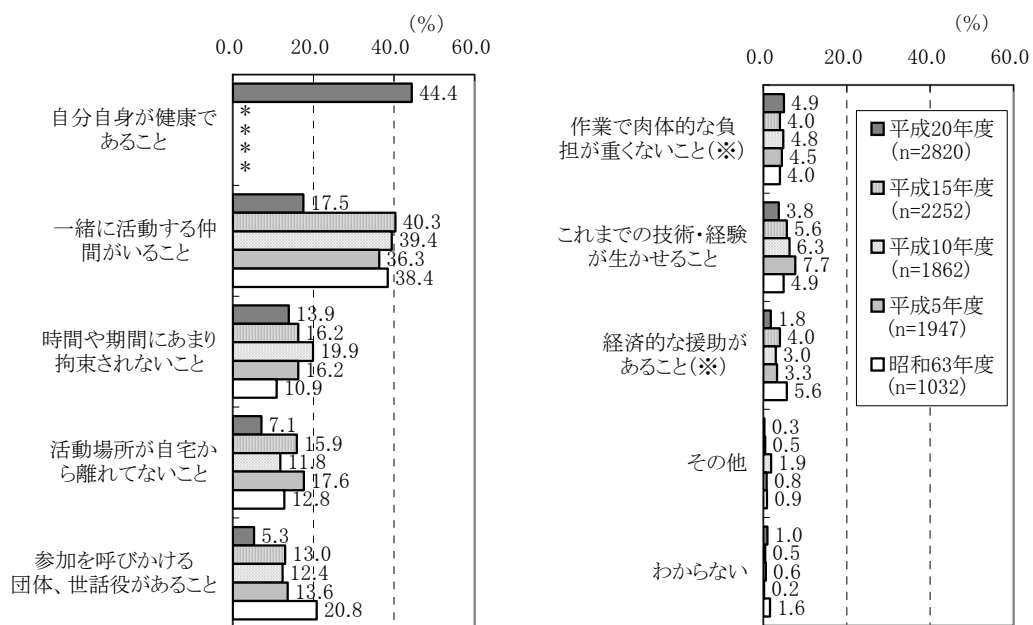
性別でみると、男性は「これまでの技術・経験が活かせること」、女性は「自分自身が健康であること」がそれぞれ高くなっている。

年齢層別にみると、年齢層が低いほど「時間や期間にあまり拘束されないこと」が高く、年齢層が高くなるほど「自分自身が健康であること」が高い。

同居形態別にみると、二世帯世帯(本人と親)では「時間や期間にあまり拘束されないこと」、三世帯世帯(本人と親と子)では「活動場所が自宅から離れていないこと」が高くなっている。

近所づきあいの程度別にみると、親しくつきあっている層では「一緒に活動する仲間がいること」、あいさつをする程度の層では「時間や期間にあまり拘束されないこと」が高い。

図4-2 時系列にみた地域のための活動を行う最も必要な条件 (Q24-SQ)



(注：*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

※1は、平成15年度までは、「軽作業程度の労働であること」

※2は、平成15年度までは、「実費程度の経費の援助があること」

表4-2 属性別にみた地域のための活動を行う最も必要な条件（Q24-SQ）

	該当数	一緒に活動する仲間がいること	参加を呼びかける団体等があること	経済的な援助があること	作業で肉体的な負担が重くないこと	これまでの技術などが生かせること	時間や期に拘束されないこと	活動場所が自宅から離れていないこと	自分自身が健康であること
** 総 数 **	2820	17.5	5.3	1.8	4.9	3.8	13.9	7.1	44.4
〔都市規模〕									
大都市	637	14.1	4.7	1.7	3.6	4.9	17.4	8.2	44.6
中都市	1150	18.3	5.5	2.0	5.5	3.8	12.0	6.7	44.6
小都市	713	18.8	5.5	1.5	4.9	3.1	14.3	7.0	43.2
町村	320	18.4	5.3	1.9	5.6	2.8	12.8	6.6	45.9
F1〔性別〕									
男性	1342	16.6	6.1	2.3	5.0	6.1	16.0	6.2	40.4
女性	1478	18.3	4.5	1.4	4.9	1.6	12.0	7.9	48.0
F2〔年齢別〕									
60～64歳	781	17.8	7.9	1.9	2.0	4.0	21.5	6.7	37.0
65～69歳	767	19.0	5.3	1.7	4.8	3.8	16.0	7.8	39.9
70～74歳	581	17.9	3.6	2.2	8.6	4.8	11.5	6.5	43.7
75～79歳	420	16.2	5.5	1.7	5.2	3.1	6.2	8.1	52.4
80歳以上	271	13.7	0.7	1.1	5.2	1.8	3.0	5.9	67.5
うち85歳以上	68	10.3	-	1.5	4.4	2.9	1.5	4.4	75.0
F5〔同居形態〕									
単身世帯	303	12.9	3.0	2.6	5.6	2.3	9.6	7.3	55.8
夫婦二世帯	1089	16.9	5.2	1.8	5.1	5.0	14.5	6.6	43.2
二世帯世帯	841	18.5	5.6	2.1	4.9	3.4	16.6	7.5	39.6
（本人と子）	743	19.7	5.4	2.3	5.2	3.2	14.7	7.9	39.8
（本人と親）	98	10.2	7.1	1.0	2.0	5.1	31.6	4.1	37.8
三世帯世帯	491	19.8	5.9	0.8	4.3	2.6	11.0	7.5	47.9
（本人と親と子）	56	16.1	8.9	-	1.8	1.8	19.6	14.3	37.5
（本人と子と孫）	435	20.2	5.5	0.9	4.6	2.8	9.9	6.7	49.2
その他	96	18.8	7.3	1.0	5.2	3.1	11.5	6.3	46.9
Q1〔現在の健康状態〕									
良い	805	21.1	6.6	1.9	4.6	5.6	19.3	7.2	32.5
まあ良い	642	21.7	5.6	2.0	2.6	3.6	13.9	7.8	41.1
普通	859	17.0	5.2	1.5	6.3	3.3	13.4	8.0	44.6
あまり良くない	432	8.1	2.8	2.1	6.7	2.1	6.9	4.9	64.8
良くない	82	4.9	3.7	1.2	2.4	1.2	3.7	2.4	76.8
良い（計）	1447	21.4	6.2	1.9	3.7	4.7	16.9	7.5	36.4
良くない（計）	514	7.6	2.9	1.9	6.0	1.9	6.4	4.5	66.7
Q4〔近所づきあいの程度〕									
親しくつきあっている	1255	21.8	5.6	1.9	4.8	3.7	11.6	6.5	43.2
あいさつをする程度	1443	14.5	5.1	1.7	5.3	3.7	15.9	8.0	44.1
つきあいはほとんどない	122	9.0	4.1	2.5	1.6	4.9	13.1	2.5	60.7

	その他	わからない
** 総 数 **	0.3	1.0
〔都市規模〕		
大都市	0.2	0.6
中都市	0.3	1.3
小都市	0.4	1.3
町村	0.3	0.3
F1〔性別〕		
男性	0.4	0.8
女性	0.1	1.2
F2〔年齢別〕		
60～64歳	0.1	1.0
65～69歳	0.8	0.8
70～74歳	-	1.0
75～79歳	0.2	1.4
80歳以上	-	1.1
うち85歳以上	-	-
F5〔同居形態〕		
単身世帯	-	1.0
夫婦二世帯	0.4	1.4
二世帯世帯	0.5	1.2
（本人と子）	0.5	1.2
（本人と親）	-	1.0
三世帯世帯	-	0.2
（本人と親と子）	-	-
（本人と子と孫）	-	0.2
その他	-	-
Q1〔現在の健康状態〕		
良い	0.6	0.6
まあ良い	0.2	1.6
普通	-	0.7
あまり良くない	0.5	1.2
良くない	-	3.7
良い（計）	0.4	1.0
良くない（計）	0.4	1.6
Q4〔近所づきあいの程度〕		
親しくつきあっている	0.2	0.6
あいさつをする程度	0.3	1.3
つきあいはほとんどない	-	1.6

(3) 地域のための活動の報酬に対する考え方 (Q25)

「地域のための奉仕活動における報酬」について尋ねたところ、総数では「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」が46.3%で最も高く、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいいは受けてもよい」が37.9%、「交通費などの実費に加えて、謝礼の意味で日当ぐらいいの報酬は受けてもよい」が6.1%となった。

時系列にみると、平成15年度調査までは、「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいいは受けてもよい」が「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」を上回っていたが、今回調査で両項目の比率が逆転し、「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」が大きく上昇した。

都市規模別にみると、大都市では「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいいは受けてもよい」が「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」を上回っている。

地域別にみると、北海道では「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいいは受けてもよい」が45.1%と高い。

性別でみると、女性は「わからない」がやや高い。

年齢層別にみると、65歳～69歳では「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」がやや高い。

現在の職業別にみると、自営業では「地域活動だから、謝礼や報酬などは受けるべきではない」が53.1%と高く、会社の嘱託や顧問等では「地域活動とはいえ、交通費などの実費ぐらいいは受けてもよい」が47.4%と高くなっている。

現在の収入別にみると、目立った差はみられない。

図4-3 時系列にみた地域のための活動の報酬に対する考え方 (Q25)

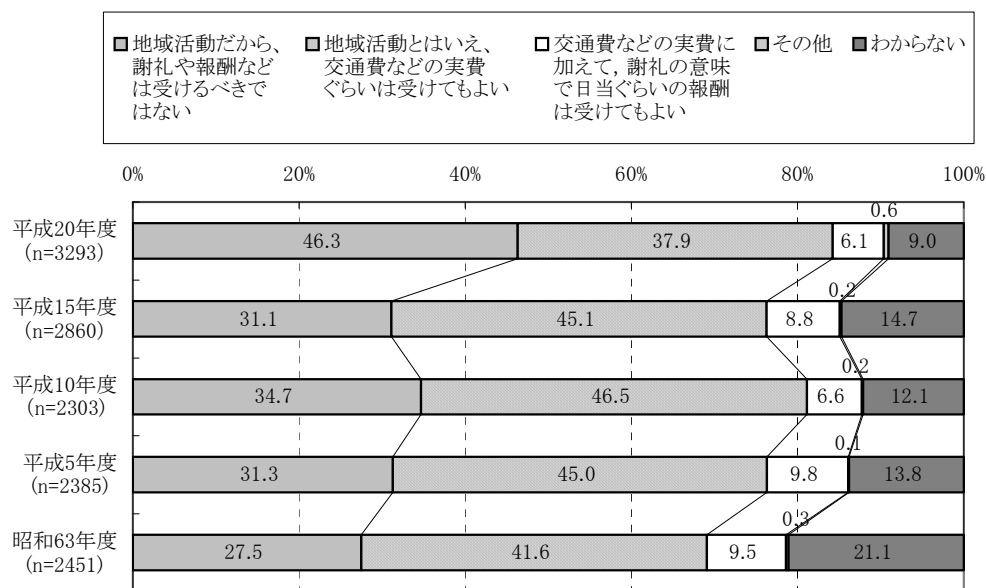


表 4-3 属性別にみた地域のための活動の報酬に対する考え方 (Q25)

	総数	謝礼や報酬などは受けるべきでない	交通費などの実費は受けてもよい	実費に加えて、報酬は受けてもよい	その他	わからない
【総数】	3293	46.3	37.9	6.1	0.6	9.0
〔都市規模〕						
大都市	735	38.1	48.3	4.9	0.3	8.4
中都市	1337	47.9	37.2	5.9	0.5	8.5
小都市	835	49.9	32.8	7.5	0.7	9.0
町村	386	48.7	31.9	6.2	1.0	12.2
〔地域別〕						
北海道	144	38.9	45.1	6.9	0.7	8.3
東北	282	48.9	32.6	6.7	0.4	11.3
関東	964	46.5	38.9	4.6	0.9	9.1
北陸	183	45.4	40.4	6.0	0.5	7.7
東山	153	47.1	32.7	5.9	-	14.4
東海	319	49.8	34.5	7.2	-	8.5
近畿	482	42.1	43.4	6.2	0.6	7.7
中国	221	44.3	41.2	5.4	-	9.0
四国	137	52.6	34.3	8.0	1.5	3.6
九州	408	48.0	33.3	8.1	0.5	10.0
F1〔性別〕						
男性	1551	47.3	38.5	7.4	0.6	6.3
女性	1742	45.4	37.4	5.1	0.6	11.5
F2〔年齢別〕						
60～64歳	849	44.4	44.5	6.6	0.4	4.1
65～69歳	850	51.5	37.1	6.7	0.7	4.0
70～74歳	696	43.4	39.5	6.3	0.4	10.3
75～79歳	517	45.3	34.0	6.2	0.6	13.9
80歳以上	381	45.7	27.6	3.4	1.0	22.3
うち85歳以上	119	44.5	22.7	2.5	1.7	28.6
F6〔現在の職業〕						
農林漁業	143	51.7	32.9	7.0	-	8.4
自営業	397	53.1	36.3	6.3	0.5	3.8
常勤の被雇用者	183	41.0	44.8	10.4	0.5	3.3
会社の嘱託や顧問等	78	42.3	47.4	3.8	1.3	5.1
契約・派遣・臨時・パート	314	41.1	43.6	8.9	0.6	5.7
内職	23	47.8	34.8	17.4	-	-
その他	14	42.9	50.0	-	-	7.1
仕事はしていない	2141	46.1	36.8	5.3	0.6	11.3
仕事をしている(計)	1152	46.8	40.1	7.7	0.5	4.9
F9〔現在の収入〕						
5万円未満	91	45.1	24.2	3.3	2.2	25.3
5万円～10万円未満	305	43.0	29.8	6.9	-	20.3
10万円～15万円未満	416	44.2	37.7	6.5	0.5	11.1
15万円～20万円未満	456	48.5	36.8	5.7	0.9	8.1
20万円～25万円未満	536	48.1	37.1	6.5	1.1	7.1
25万円～30万円未満	437	43.5	43.9	6.6	0.2	5.7
30万円～40万円未満	424	46.9	42.5	5.9	0.5	4.2
40万円～60万円未満	279	46.6	44.4	5.4	0.7	2.9
60万円～80万円未満	64	60.9	29.7	4.7	-	4.7
80万円以上	97	47.4	38.1	9.3	-	5.2
収入はない	60	55.0	21.7	6.7	-	16.7
無回答	128	41.4	36.7	3.9	-	18.0
Q1〔現在の健康状態〕						
良い	890	47.1	39.1	7.6	0.7	5.5
まあ良い	757	44.6	41.0	5.3	0.7	8.5
普通	992	49.4	37.8	4.3	0.5	8.0
あまり良くない	548	43.6	33.8	8.0	0.5	14.1
良くない	106	36.8	29.2	6.6	-	27.4
良い(計)	1647	46.0	40.0	6.6	0.7	6.9
良くない(計)	654	42.5	33.0	7.8	0.5	16.2

(4) 高齢者が地域のための活動に参加する上での国・地方公共団体に対する要望 (Q26)

「高齢者が地域のための奉仕的な活動に参加する上で、国や地方公共団体に対して要望すること」について尋ねてみると、総数では「施設を利用しやすくする」が39.4%で最も高く、以下、「情報をもっと提供する」が33.3%、「資金的援助をする」が21.1%、「活動のための施設を整備する」が20.1%などとなった。

時系列にみると、上昇傾向にあった「施設を利用しやすくする」「情報をもっと提供する」は今回調査ではほぼ安定した。また、「資金的援助をする」「指導者の育成、活動者の確保の機会を充実する」「活動のための施設を整備する」がやや低下し、「活動者のための保険制度を普及する」がわずかながらも上昇傾向にある。

都市規模別にみると、規模が大きいほど「情報をもっと提供する」「施設を利用しやすくする」が高くなっている。

地域別にみると、近畿、四国では「情報をもっと提供する」、北海道では「活動のための施設を整備する」、東北では「資金的援助をする」がそれぞれやや高くなっている。

性別でみると、男性は「指導者の育成、活動者の確保の機会を充実する」、女性は「施設を利用しやすくする」が、それぞれやや高い。

年齢層別にみると、年齢層が低いほど「情報をもっと提供する」「資金的援助をする」「指導者の育成、活動者の確保の機会を充実する」など、多くの項目を求める傾向が強い。

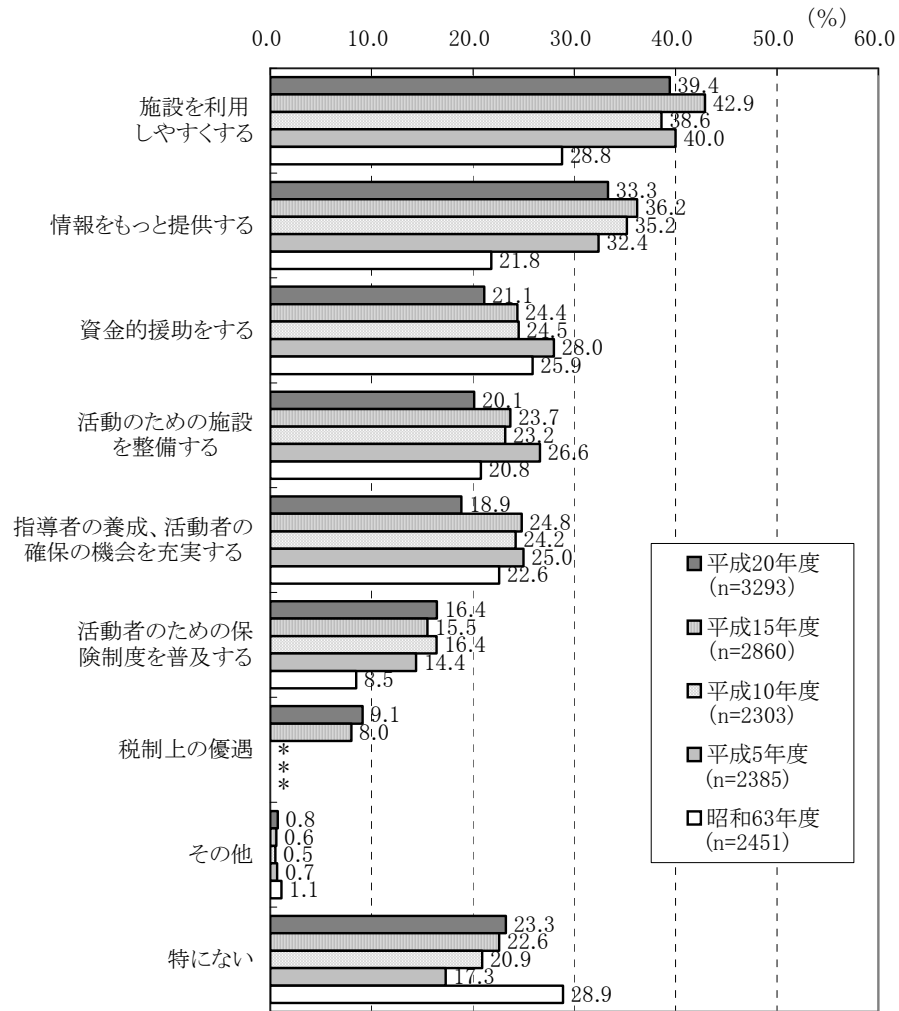
未婚・既婚別にみると、既婚（配偶者と離別）は、「情報をもっと提供する」「資金的援助をする」「税制上の優遇」がやや高くなっている。

同居形態別にみると、回答者またはその配偶者の親と同居する層では、「施設を利用しやすくする」がやや高い。

仕事の有無別にみると、仕事をしている層では「指導者の育成、活動者の確保の機会を充実する」「活動者のための保険制度を普及する」がやや高い。

近所づきあいの程度別にみると、あいさつをする程度の層で「情報をもっと提供する」ことを求める傾向が強い。

図4-4 時系列にみた高齢者が地域のための活動に参加する上での
 国・地方公共団体に対する要望（Q26 M.A.）



(注：*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

表4-4 属性別にみた高齢者が地域のための活動に参加する上での
 国・地方公共団体に対する要望（Q26 M.A.）

	総数	情報をも っと提供 する	指導者の 養成など の機会を 充実する	施設を利 用しやす くする	活動のた めの施設 を整備す る	活動者の ための保 険制度を 普及する	資金的援 助をする	税制上の 優遇	その他	特にな い
※※ 総 数 ※※	3293	33.3	18.9	39.4	20.1	16.4	21.1	9.1	0.8	23.3
〔都市規模〕										
大都市	735	38.2	18.6	44.2	20.4	16.7	20.7	11.4	0.5	18.6
中都市	1337	36.6	20.3	42.3	23.1	15.2	21.8	9.1	0.6	21.8
小都市	835	28.9	16.8	33.5	17.4	16.4	21.2	7.9	1.2	26.2
町村	386	22.3	18.7	32.9	15.3	20.2	19.2	7.5	0.8	30.6
〔地域別〕										
北海道	144	31.9	24.3	45.8	29.9	20.8	27.1	11.8	0.7	16.7
東北	282	31.6	19.1	38.3	17.7	19.5	29.8	7.4	1.1	27.0
関東	964	34.5	19.8	40.2	21.3	15.8	22.3	11.7	0.6	20.1
北陸	183	25.1	19.7	42.1	21.3	16.9	18.6	7.1	3.3	23.5
東山	153	28.8	20.9	28.8	18.3	20.9	19.6	7.8	0.7	34.6
東海	319	29.5	18.2	40.4	16.9	12.9	13.2	6.9	1.3	25.4
近畿	482	39.2	18.5	43.6	20.7	15.6	19.9	8.3	0.2	19.3
中国	221	36.7	19.0	34.4	21.7	17.6	24.0	11.8	-	24.4
四国	137	41.6	18.2	44.5	13.9	10.9	18.2	7.3	0.7	18.2
九州	408	29.2	14.5	34.1	18.9	17.4	18.9	6.4	0.5	30.1
F1〔性別〕										
男性	1551	35.1	21.5	36.2	22.8	18.6	24.1	11.7	0.6	20.1
女性	1742	31.7	16.5	42.3	17.7	14.5	18.4	6.8	0.9	26.1
F2〔年齢別〕										
60～64歳	849	43.6	24.5	49.5	25.2	21.8	27.9	10.5	0.6	10.8
65～69歳	850	38.7	22.6	44.2	23.3	18.5	26.4	10.0	0.6	15.6
70～74歳	696	26.7	18.5	35.3	19.3	14.8	18.2	8.5	1.3	26.6
75～79歳	517	29.2	11.0	30.4	13.5	13.3	13.3	7.7	0.2	32.7
80歳以上	381	16.3	9.2	26.0	12.3	7.1	10.0	7.1	1.3	49.1
うち85歳以上	119	11.8	5.9	24.4	8.4	7.6	9.2	6.7	0.8	54.6
F3〔未既婚〕										
未婚	104	30.8	14.4	34.6	16.3	16.3	16.3	7.7	-	32.7
既婚（配偶者あり）	2477	35.8	21.4	41.0	22.0	17.4	22.2	9.6	0.8	19.7
既婚（配偶者と死別）	600	22.8	9.5	33.5	13.0	12.0	16.0	6.7	0.8	35.5
既婚（配偶者と離別）	112	38.4	17.0	40.2	20.5	18.8	29.5	13.4	-	28.6
F5〔同居家族〕										
ひとり暮らし	382	27.5	11.3	29.8	13.1	14.7	17.8	7.6	0.8	34.0
同居家族あり（計）	2911	34.1	19.9	40.7	21.1	16.7	21.5	9.3	0.8	21.8
配偶者（夫又は妻）	2417	36.0	21.5	41.2	22.3	17.5	22.3	9.6	0.8	19.4
あなた又は配偶者の親	210	38.6	27.1	43.8	23.3	21.0	25.2	12.9	1.0	13.3
子ども	1476	30.0	18.8	38.2	20.3	15.8	20.9	8.3	0.9	24.8
子どもの配偶者	582	24.7	17.9	35.4	18.4	14.9	17.7	7.9	1.2	30.1
孫	590	25.6	17.3	34.9	16.8	14.6	16.4	7.6	1.0	31.2
兄弟姉妹	33	36.4	15.2	63.6	21.2	15.2	18.2	18.2	-	15.2
その他の親族	40	30.0	12.5	45.0	30.0	15.0	12.5	12.5	-	20.0
親族以外の者	9	66.7	22.2	55.6	33.3	22.2	33.3	22.2	-	-
その他	10	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-	60.0
F6〔仕事の有無〕										
仕事をしている	1152	35.0	23.0	42.3	22.7	20.5	24.8	10.6	0.8	16.7
仕事はしていない	2141	32.5	16.6	37.9	18.8	14.2	19.1	8.3	0.7	26.8
Q1〔現在の健康状態〕										
良い	890	36.9	22.6	41.5	22.2	18.5	22.0	10.1	0.6	18.5
まあ良い	757	34.9	20.9	42.0	21.9	16.5	21.4	9.1	0.5	22.9
普通	992	34.9	18.6	41.1	21.3	17.5	23.3	9.5	1.0	19.0
あまり良くない	548	25.0	13.0	32.5	13.7	12.2	17.0	7.7	0.7	34.3
良くない	106	21.7	5.7	23.6	12.3	9.4	12.3	4.7	1.9	49.1
良い（計）	1647	35.9	21.8	41.7	22.1	17.6	21.7	9.7	0.5	20.5
良くない（計）	654	24.5	11.8	31.0	13.5	11.8	16.2	7.2	0.9	36.7
Q4〔近所づきあいの程度〕										
親しくつきあっている	1417	31.4	21.9	42.4	19.7	18.4	22.4	8.8	0.6	22.7
あいさつをする程度	1685	36.0	17.4	38.6	20.9	15.5	21.1	9.5	0.8	21.7
つきあいはほとんどない	191	24.1	8.9	24.6	16.8	9.4	11.0	8.4	1.6	41.9